

# 記入例

※大学生年代（平成14年4月2日～平成18年4月1日生まれ）の子を監護し、生計費を負担している場合に記入※

※整理番号  
※受付年月日 令和 . .

## 監護相当・生計費の負担についての確認書

高山村長 殿

私は、以下に記載する者（注）について、監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護をし、かつ、その生計費を負担していること（以下「監護相当・生計費の負担」という。）を下記のとおり申し立てます。

申立てが真正であることの証明を求められた場合は、関係する書類を提出します。

注 18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後から22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者のうち、施設等に入所等している者でないもの（詳細は裏面を参照）

住民票の住所を記入してください。

記

申立人による監護相当（監督・保護相当）の状況  
同居・別居に関わらず、当該子の面倒をみている場合は1～3のいずれかに○をつけてください。

氏名	生年月日	住所
ふりがな 氏名 たかやま いちろう <b>高山 一郎</b>	平成 令和 14年4月2日	〇〇県〇〇市〇〇1-2-3
個人番号 2 3 4 5 6 7 8 9 1 2 3 4	続柄 子	職業等（いずれかに○）※ 学生 ○ 無職 ・ その他
通学先（学生の場合のみ） 〇〇大学	卒業予定時期（学生の場合のみ） 令和 ○ 年 3 月	申立人による監護相当の状況（いずれかに○） 1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他（ ）
申立人による生計費の負担の状況（該当するものすべてに○） 1.生活費（食費、家賃等） 2.学費 3.その他（ ）		
ふりがな 氏名 たかやま はなこ <b>高山 花子</b>	平成 令和 15年5月5日	高山村大字中山1-2-3
個人番号 3 4 5 6 7 8 9 1 2 3 4 5	続柄 子	職業等（いずれかに○）※ 学生 ○ 無職 ・ その他
通学先（学生の場合のみ） 〇〇短期大学	卒業予定時期（学生の場合のみ） 令和 ○ 年 3 月	申立人による監護相当の状況（いずれかに○） 1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他（ ）
申立人による生計費の負担の状況（該当するものすべてに○） 1.生活費（食費、家賃等） 2.学費 3.その他（ ）		
ふりがな 氏名 平成	生年月日	住所
個人番号	続柄	職業等（いずれかに○）※
通学先（学生の場合のみ）	卒業予定時期（学生の場合のみ）	申立人による監護相当の状況（いずれかに○）
申立人による生計費の負担の状況（該当するものすべてに○） 1.生活費（食費、家賃等） 2.学費 3.その他（ ）		

『職業等』の欄については、学生、無職以外の者（有識者を含む。）は「その他」に○をつけてください。また、学生がアルバイト等をしている場合は「学生」に○をつけてください。

・『通学先』の欄及び『卒業予定時期』の欄については、『職業等』の欄で「学生」に○をつけた場合のみ記入してください。  
・『卒業予定時期』の欄については、提出時点での予定時期を記入してください。

※ 学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

令和 ○ 年 △ 月 × 日

【申立人】(児童手当の請求者・受給者)

住所 **高山村大字中山1-2-3**

氏名 **高山 太郎**

ここに記載した子については、別居していても「児童手当 別居監護申立書」の提出は不要です。

申立人の住所及び氏名をご記入ください。